

# 平成17年林業技術センターでの春子の品質

## 1 はじめに

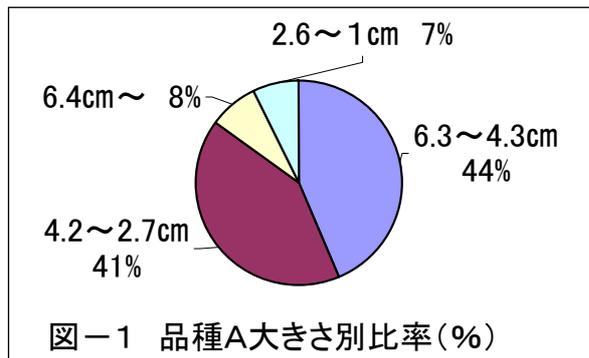
今春のしいたけの発生は、5月半ばを過ぎてから寒い日や雨の日が多かったため、まだ続きそうです。春子の品質については、林内ホダ場で自然発生した菌興115号と森290号の2品種について（ホダ木を植菌年次別に50本ずつ5カ年分使用）、4月18日から5月9日までに採取し乾燥したもの（大きさ比率：図-1～2、品質調査結果：図-3～4）について今回は速報版をお知らせします。なお、詳細については、春子発生終了後にとりまとめたものを公表します。

## 2 調査方法

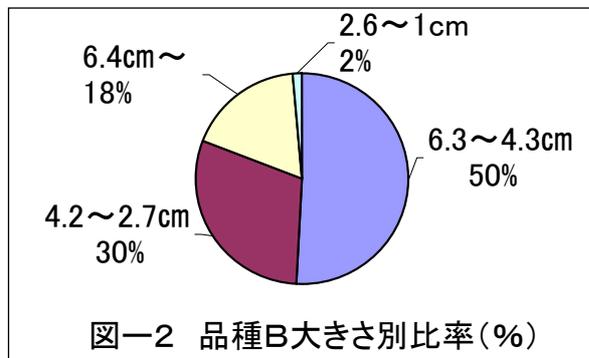
- (1) 採取期間：平成17年4月18日～5月9日までの分、採取の目安は6分開きとした。
- (2) 品質調査：フルイを使用して5段階に選別し、後に品柄に分けた。

## 3 調査結果

### (1) 大きさ別比率

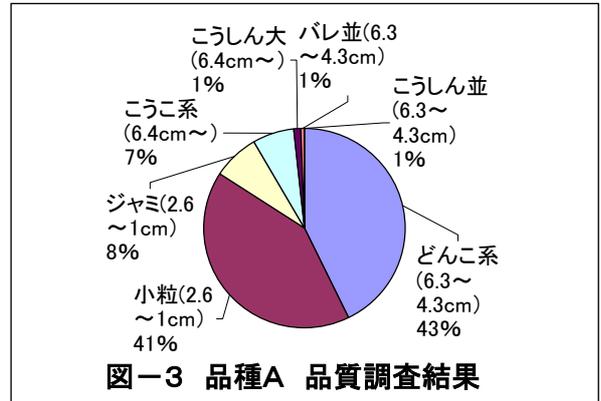


品種A：6.1~4.3cmが44%、6.4cm以上が8%と、4.3cm以上のものが採取個数全体の52%であった。

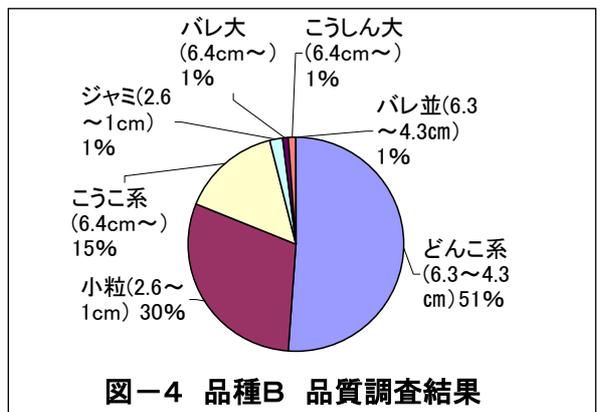


品種B：6.1~4.3cmが50%、6.4cm以上が18%と、4.3cm以上のものが採取個数全体の68%となっていた。

### (2) 品柄別比率



品種A：乾燥した天候が続いたため、きのこが大きくならず、全体の85%をどんこ系(43%)、小粒系(41%)が占めた。



品種B：全体の80%をどんこ系(50%)と小粒(30%)が占めていて、品種Aと大きな差はなかったが、こうこ系が15%占め、品種Aの約2倍あった。

注) 比率は四捨五入の関係で必ずしも一致しない  
注) 総数は品種A1,212個、品種B742個である

## 4 今後の対策

今後も降雨の影響や温度変化などにより発生が見込まれます。ホダ場巡回を頻繁に行い一枚でも多く生産するよう心がけましょう。



写真-春子(5月1日採取例)

(担当 林業専門技術員 伊東茂敏、 林産利用部 上席専門研究員 小原孝文)

連絡先

028-3623 岩手県紫波郡矢巾町大字煙山第3地割560番地11  
岩手県林業技術センター  
ホームページアドレス <http://www.pref.iwate.jp/~hp1017/>

TEL 019-697-1536  
FAX 019-697-1410